

## 第一回ラクク研究会・講演会アンケート集計結果

### 1. この研究会・講演会を何でお知りになりましたか？

- |            |    |
|------------|----|
| a. チラシ     | 14 |
| b. インターネット | 6  |
| c. 友人・知人   | 40 |
| d. ポスター    | 1  |
| e. その他     | 11 |

### 2. 本日はどちらからお越しになりましたか？

- |                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 京都市内                             | 33 |
| 京都府内                             | 3  |
| 大阪                               | 19 |
| 東京                               | 4  |
| 愛知                               | 3  |
| 奈良、滋賀、茨城、群馬、大分、神奈川、千葉、三重、ブータン・広島 |    |

### 3. ラククの何にご興味をお持ちですか？（複数回答可）

- |          |    |
|----------|----|
| a. 樹脂    | 27 |
| b. 色素    | 54 |
| c. 虫     | 16 |
| d. 寄生木   | 13 |
| e. 利用方法  | 31 |
| f. 文化・歴史 | 35 |
| g その他    | 3  |

### 4. 本日来場になられた最大の理由は何ですか？

- ・ラクク全般に興味があった
  - ・ラククについて少しでも深く知りたかったので
  - ・彩色で使うことがあるため
  - ・ラククカイガラムシの色素について一番興味があり参加しました
  - ・染色に興味がある為
  - ・講演内容が珍しかった
  - ・ラククダイの最新の研究成果を知りたかった
  - ・ラククが生活の中で利用されている実際を知りたくて
  - ・エンジ色が好きで、虫からの色取り
  - ・ラククの現状を知りたい
  - ・ラククの染料として知りたかった
  - ・食用の色

- ・モノに関心があって参加させていただきました
- ・エンジ綿、色素について
- ・とにかくラックの事をもっと知りたいと思って
- ・興味に休日があいました
- ・織物にかかわっているが、ラックについて詳しく知りたかった
- ・染色用途としての知識を得る為
- ・ラック色素についてのご研究の新しい展開に期待して
- ・ラックの特に色素に関する知識を得る為に
- ・ラックの染め文化に興味があるから
- ・インドラックの現況を知りたかった、ブータンのラック染めのお話を聞きたかった
- ・ラック染色についての話と綿臙脂の話、工芸にどのように使われてきたのか興味があったので
- ・草木染めに興味があり、あまり知らないラックの実態を知りたくて来ました
- ・ラックの染色法とそれらの環境、文化
- ・セラックニスに興味があった
- ・アジアのミャンマー漆器の材質に興味があった為
- ・染料として使っていたけれど、そう言えば良く知らなかったので
- ・北川さんの調査結果、新しい情報をおききたくて来ました
- ・ラックカイガラムシについていろいろ知ることができると思ったから（ラオスで織物をテーマに調査しており、そこでラックを染に使用していた（る）ときいていたから）
- ・ラックそのものについての説明、ラック産地 in 世界をしりたかった
- ・天然染料の研究（色彩）をしているため
- ・色素としてのラックについて学ぶ為
- ・絵画制作に臙脂をつかうが、生産方法も何も知らなかったため
- ・ラックとは何なのか、今現在の状況（主に綿えんじ）がどうなっているのか気になったので。なかなかラックのみに関するお話をきけることがないので興味がありました。
- ・絵画が所の修復関係の仕事をそいでいるので興味がありました
- ・どんな人達が感心をもたれているのか、また使用の歴史や人とのかわりについて、総合的に学ぶチャンスだったので
- ・ラックに関する知識を深める
- ・自然を活かすこととその教育の視点からの教材開発の素材探し
- ・知人のすすめで
- ・ラックの染色に興味があって
- ・ラックに焦点をあてた研究に興味があったので参加しました
- ・西洋で過去輸出漆器の修理に用いられたシエラックについて研究しているので、シエラック、ラックについてより深く知りたいと思い参加しました
- ・古代色料の関係で興味があるから
- ・府大で行われているため、研究室主催で行われているため
- ・ラックの情報

- ・ 知人の主催だから
- ・ 綿臙脂の研究
- ・ 学ぶこと
- ・ 染織の仕事のため
- ・ ラックの養殖現場と染色方法
- ・ ポスターで興味を持ったから
- ・ 渡辺先生の基調講演
- ・ 渡辺先生のラックのお話を聞く
- ・ 興味深いテーマだったので
- ・ 北川さんのインド調査のご講演
- ・ 三大益虫の一つと言われているのはなぜか
- ・ きちっとラックの知識の勉強をしたいと思ったので
- ・ 講演会の内容全てが面白そうだったから（昨年 3 月にブータンで生ラックをみたので）久保さんに連れて行っていただいた旅です
- ・ 文化財保存修復学会のポスター発表を見てとてもおもしろいと思ったから

#### 5. 本日の研究会・講演会の内容はいかがでしたか？

- ・ とても楽しく拝聴させていただきました
- ・ 4 氏それぞれの多方向からのお話、興味深く伺いました
- ・ 興味深かった
- ・ 世界でどのように使用されているか、どのような位置付けなのかを知ることができ、もっと興味がわきました。また貴重な資料をたくさん見れて良い経験でした。
- ・ 実物の展示が面白かった。ブータンの話、インドのプレゼンなど面白かったです
- ・ 濃い内容でした
- ・ 各地の現状を知ることが出来た
- ・ おもしろかった
- ・ インドのラック研究所、ラック虫の成長期など興味深かったー北川氏の話
- ・ 産業として成り立っているのに驚いた一方、じり貧とのことで心配だ
- ・ すばらしかったです
- ・ 未知のことばかりでした
- ・ 勉強になりました
- ・ とにかく、何でも知りたいので楽しかったです
- ・ 大変よかったです
- ・ いろいろ興味深いお話が聞けて満足している
- ・ 染色以外の用途や生態を知れて良かったです
- ・ 大変良かった
- ・ 素晴らしい研究会でした
- ・ 面白かった

- ・ とても勉強になりました
- ・ 大変興味深く、面白く拝聴致しました
- ・ 大変勉強になりました。ブータンのラククを何とかしたい。あんパンにラクク、には驚きました
- ・ 大変密度の濃い研究会・講演会でした。いろんな角度からの話が聞けて面白かったし、いろいろな人が来ていて、来ている人もマニアックな感じでした。最初は上に書いたようなこと（染色・綿臙脂、工芸）が知ればと思ったけれど、「ラクク虫」そのものにも興味が出てしまいました
- ・ 各分野でのラクク研究、全く未知の世界の扉を広げてもらった内容でした。楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 染色関係だけでなく、いろんな方面からラククをとらえていたのが興味深かった
- ・ おもしろかった
- ・ さまざまな分野の視点からの発表と、質疑応答で面白かったです
- ・ 染料としてのラククだけの知識でしたが、様々なプロダクトになっていることを知れて、より興味を持ちました
- ・ 大満足です。あつという間の 4 時間でした
- ・ 知らない世界をのぞいたようでおもしろかった
- ・ ラククの様々な利用方、いろいろな地域の話がきけて面白かった
- ・ 大変面白かったです
- ・ 大変濃い内容ですばらしかったです
- ・ 有意義な内容だった
- ・ 大変興味深く、たのしかったです
- ・ 大変おもしろかったです
- ・ 全く聞いたことのない話、ラククに関して様々なことがわかり面白かったです
- ・ 今まで知っているようで知らなかったことがはっきりして、とても勉強になりました
- ・ 多岐にわたる内容がとても良かったです
- ・ 具体的な情報が得られた
- ・ 大変興味深かったです
- ・ 大変良かったです（世界が広がりました）
- ・ “ラクク”とは何であるかをまったく知らずに来てしまったので、基本的なことをもう少し最初にお教えいただきたいかったです
- ・ ラククの可能性に目をひかせられました。わたしたちの暮らしの中にももっとラククを取り入れられたらと思います
- ・ 様々な専門的なお話が伺えて大変おもしろかったです（現地調査、取材）
- ・ ニス以外の使用法をたくさん紹介して頂きとても興味深かったです
- ・ 面白かった
- ・ 分かりやすかったです
- ・ 大変興味深かった
- ・ 内容が多岐にわたり興味深かったが、散漫でもあった
- ・ 興味深かった
- ・ 第一回としては適
- ・ 普段お聞きすることの出来ない貴重な内容ありがとうございました

- ・ 大変興味深く聞くことができた
- ・ 初心者だったのでどんなものか分からず不安でしたが、色んな方向からの話を聞くことが出来て良かったです
- ・ ラックの話おもしろかったです、ブータン、10年前に行った時を思い出しなつかしかった
- ・ よかったです
- ・ 中国。ブータンの利用のおはなしも興味深かったです。いつか北川さんとインドに行ける日が来ることをこっそり祈っています。
- ・ 製造過程が興味深かった
- ・ おもしろかったし、わかりやすかった
- ・ とてもよかったです。ラックと云うものに以前（ラックという言葉しか知らなかった）からはるかに知識と興味が大きくなりました
- ・ どの講演もそれぞれが個性的なお人柄とあいまって、興味深く、楽しく聞かせていただきました。ありがとうございました（素人でわからない部分もちろんありましたが）
- ・ 現地の写真、動画、品物もたくさん見れてとても良かった

## 6. 今後、ラック研究会・講演会で取り上げて欲しい内容をお知らせください

- ・ 日本でのラックの使用事例があれば伺いたいです
- ・ 用途や採取のことをまた取り上げて頂きたい
- ・ 現地であつて使用されていた技法を知りたい
- ・ 樹脂に色をつける方法や、樹脂がどの温度でどのように変形・変質するのかを知りたいです
- ・ シェラックがエタノールに溶けにくくなり、使いにくいことがあるので、その辺のことを知りたいです
- ・ 学者（フィールドワーカー）の実力を感しました
- ・ 絵画材料としてのラック、色材としてのラック、色素の現代や色々な秘伝による一般的抽出法や古典文献の抽出法、媒染剤による違いなど
- ・ 染めの事が知りたいです
- ・ ラックの化学的アプローチなお話
- ・ イギリス入植後、それ以前の歴史、コチニールとの繋がりなど歴史面についても知りたいです
- ・ ラック染めの可能性（コットン、絹、ウールなど）
- ・ やっぱ染色に関してのこと。今日のパネルにもありましたが、その土地土地での昔からの伝統的な染め方を知りたいです。そして、ラックの「虫」の葉足ももっとききたくなりました。ラックがいる所はラックを必ず利用しているのだろうか？
- ・ ラック染色ワークショップ（発酵/浸し染）、生ラックの市場が北タイ（ランパーン？）にあると聞いた。その様子を知りたい
- ・ 木工、接着力について気になりました
- ・ 色素の化学
- ・ 東南アジアにおけるラックの生産と利用（昔の話も、今の現状も）
- ・ ラック染めの分布、樹脂に絞った使用法、加工による特性の変化など、テーマを絞って欲しい
- ・ 日本の話も、今回の続き
- ・ 綿臙脂について、西洋における利用

- ・ 絵画材料としてのラックや染色に関する話がきけたらと思います
- ・ ワックス分/樹脂分の使用の歴史、ちがい、
- ・ 発色機構の化学
- ・ 木の違いと色
- ・ 日本に生息しているカイガラムシの活用の可能性 (→小、中、高の総合学習などの実践への可能性)
- ・ 染料としての使い方 (主に分析)
- ・ 染色特集お願いできたらうれしいです
- ・ 画材・絵画在廊としての事例を取り上げて欲しいです
- ・ ヨーロッパとラックの関係 (輸入の歴史、利用法について)
- ・ 絵具としてのラック
- ・ 染色の実演 (古来からの方法と現代との比較)
- ・ 小規模あるいは大規模な利用方法について
- ・ 岐阜セラックさんなどから化学的な側面についての内容をお伺いしたいです。本当の庶民の利用方法
- ・ 日本でどのように利用されてきたか、歴史的に
- ・ 食品や実用品に使われている「ラック」についての事例 (具体的) を紹介して欲しい (業者の方型の講演も聞きたいです)

#### 8. その他、ご意見やご要望がありましたらご記入ください

- ・ ラック研究会にとっても興味がありますが、臙脂綿を普段使う程度なので、力になれることがあるかどうか…しかし、今後も研究会がありましたら参加したいと思っております
- ・ 産学一体となったとりくみ、研究がすばらしい
- ・ 文化財の修復者がけっこう来ておられましたので、エンジ綿が絶滅したのでラック顔料に興味があるのかなと感じました。なんとか復元したいと修復者の間では思っています。ご協力お願い致します
- ・ 「化学反応」という、自分がただ何かを型をもたずに来た目的を云われ、おもしろかったです
- ・ カメラのシャッター音が気になりました
- ・ 今後ともよろしく願い申し上げます
- ・ 古典絵画や彫刻彩色に使用された綿臙脂とおぼしき色について、もっと進んだ研究があればと昔から思ってきました。自分がエンジ由来と思って来たが、違うかもしれない可能性について
- ・ 次回も必ず出席します
- ・ インドへラック買い付けの旅、研究所スタディツアーを企画して下さい！ (持って海外に出られるのか?)
- ・ ブータンのラック保全のためのプロジェクトをブータン政府/JICA/草の根提案できないでしょうか？このままでは消滅してしまいます
- ・ 10-12月ぐらいで研究会がありがたいです
- ・ これから定期的開催されるのならまたぜひ来たいです。東京などでもやっていただけるといいなと思います。浮世絵なんかにも使われていたのでしょうか？なんで赤井色なんだろうというのが本当に不思議です。強い日差しから身を守るため？なのかと思いましたが、そういう訳でもないんですかね？
- ・ 明日のエクスカージョン楽しみにしています
- ・ できれば京都で (近辺) やってほしいです

- 本日は大変楽しい講演会ありがとうございました
- ありがとうございました
- ワークショップ（日本産カイガラムシの生息場所の観察〈フィールドワーク〉、ラックカイガラムシのついた枝からの染料やニスの採取プロセスの一部体験など、あるいは日本産を含めたカイガラムシの形態観察など）の機会を提供していただければ大変嬉しいです。
- 絵画材料、色材としてのラックに興味があります（手に入ることが）
- もう少しテーマをしばってはどうか
- 京都工芸繊維大学の学生です。講義で一例だけ紹介されて面白そうだったとたまたま記憶に残っていたシェラックを、ポスターに興味を持って調べるうちに思い出し参加させて頂きました。期末試験が終わっても帰省しないだけの価値がありました、ありがとうございました。
- 今回は他にまた用事があるので最初のお話だけで失礼致します。是非また機会をつくっていただけたら幸いです。
- 会場内の展示などとてもよかったです。たくさんの型が来られていて驚きましたが、興味をお持ちの方が多いということがわかりましたので、科学館でも更に力を入れていかねばと思った次第です。はじめて知ることが多く、つづきがききたいと思います
- 染色関係の講師の方をお呼び頂きたい。私は京都の染色加工の一工程の職人です。それで私の職業とは全く関係ありませんが、お訊ねしたいことがあります。チラチラとどこかからきくところと、「ダック」と云う言葉を耳にすることがあります。「ダック」と云うものについて何でもいいから知りたいです。何か「ダック」と云うのは、線ではなく場（布の上で）防染に使うものらしくて、ラックと言葉が似ていますので、何か関係があるかないか知りたいです。ラックの色素は何なのですか。アントシアンというものと同じレベルで聞かせて欲しいです
- 二回目、期待しています。